



りんどう

平成27年10月19日 発行 (文責: 北垣内)



個性が一つになる…

第66回 りんどう祭

10月3日(金)・4日(土)に「君色 ～究極の楽しさを求め 輝け 242人の笑顔～」のテーマのもと、第66回りんどう祭が開催されました。この2日間、実行委員会企画(体育祭)や音楽会をはじめとして、生徒のエネルギッシュな姿をみることができました。また、日ごろの学習の成果とともに、さわやかな西部生を地域の方々にも知っていただく機会になったのではないのでしょうか。



…仕事がいっぱいで夜に3回も起きた日もあった。昨年は、失敗してしまい、不満を持っていた人もいた。それが怖かったし、ここまでやったら最後までいけると自分を応援していた。本番では、テーマソングに合わせてジャンプしたり、一人ひとりが声を出したり、最後にはアンコールも起きたので嬉しかった。頑張ってたよ良かったし、これからの勇気になった。(3年女子)

将来の夢「なりたい自分」に向かって

経験を積み上げ、今の自分や将来の自分を見据え、よりよい自分の生き方や希望を見出していくことねらいとするキャリア教育。各学年、ねらいに応じた活動が進められています。

1学年 地域学習

2学年 職場体験学習

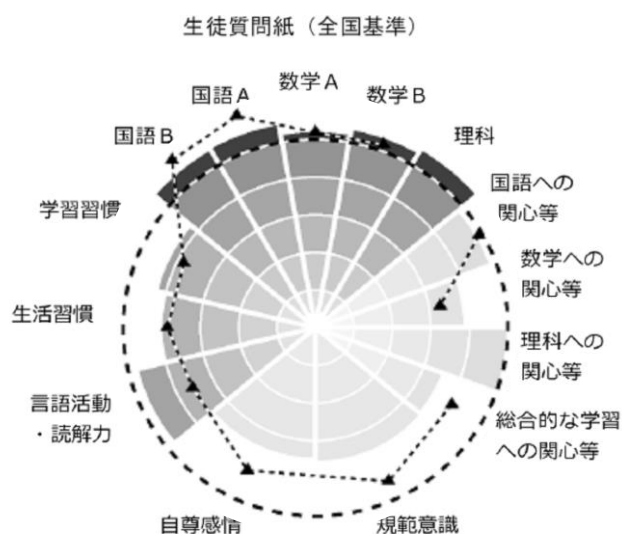
3学年 第3回進路講話

…高校への進学がゴールではなく、ここからがスタートだとお聞きして、将来、やりたいことができるように今から頑張る決意ができた。(3年女子)



全国学力・学習状況調査の結果と対応

4月21日に3年生で実施された全国学力・学習状況調査の結果が公表されました。昨年度からの取り組みにより、新たな成果と課題がみえてきました。



点線で描かれた円を全国の平均値としています。

- ・△点で結ばれた点線が昨年度の本校生徒の様子
- ・扇形で示された部分が本年度の生徒の様子

〈成果〉

- 国語A・B、数学A・B（A＝主として知識，B＝主として活用）、理科が全国・県平均を上回っている。
- 「言語活動・読解力」が昨年度よりも向上している。
- わずかながら「学習習慣」の向上がみられる。

〈課題〉

- △昨年度も課題となっていた「自尊感情」「規範意識」が本年度は、さらに低い値となっている。
- △全体的に学習への「関心・意欲」が全国と比べ、低くなっている。

以上の成果と課題から全職員で取り組む重点的な内容として、今後、次の3つを大切にします。

1 「わかる」「できる」を実感する授業づくり

「わからない・できない」を繰り返すことにより生じる劣等感や、学習意欲や自尊感情も低下させる原因になります。生徒一人ひとりにとって、意味があり、達成感を味わうことができる授業づくりを目指し、指導方法、授業計画、教材のあり方を絶えず見直していきます。

2 仲間とともに学ぶ集団づくり

仲間とかかわりながら目的を達成する喜びを味わうためには、「学習規律（わたしたちの学習、西部中学校五訓）」、「学習の雰囲気」が大切になります。生徒が主体的に活動する「西部タイム」を中心とし、その必要性を実感できるようにしていきます。

3 個に応じた指導の充実

主体的に学習しようとする生徒のニーズに対応し、学習時間の確保、家庭学習の進め方について、本年度より実施している「定期的な学習相談」「生活ノート（自ら啓く）の取り組み」をさらに充実させていきます。



本校の課題となっている「自尊感情」の育成は、本年度から長野市が推進している学力向上施策「しなのきプラン29」でも示されている学力の一つであり、「学習意欲」の向上にもつながるものです。まさに子どもの「やる気スイッチ」をどのように入れていくかということです。

今後も保護者や地域の皆様のお考えもお聞きしながら、共に「学力向上」に向けて取り組みを充実させていきたいと考えております。お気づきの点等ございましたら、学校までお知らせください。よろしくお願いいたします。

西部中学校ホームページ <http://www.nagano-ngn.ed.jp/seibujh/> ご覧ください。